

4/12 世界遺産登録応援プロジェクト

あすかロータリークラブの創立35周年記念事業として、国営飛鳥歴史公園石舞台地区あすか風舞台において、『あすかルビーで輝く世界遺産へ』をテーマにイベントが開催されました。

当日は、「フルーツで作った世界最大の文章」でのギネス世界記録に挑戦し、3,613個のあすかルビーで「飛鳥・藤原の宮都」の文字を完成させ、見事ギネス世界記録に認定されました。

会場では、和太鼓演奏や、明日香保育園園児などによる世界遺産応援歌の発表などのステージイベントのほか、キッチンカーや子ども向けのワークショップ、エア遊具に加え、世界遺産や自治体のPRブースも設置され、幅広い世代が楽しめるにぎやかな一日となりました。

本イベントを通じて、世界遺産登録を目指す「飛鳥・藤原の宮都」や、村の特産品である「あすかルビー」の魅力を多くの方に知っていただく機会となりました。



▲ギネス認定で賑わう会場



▲あすかルビーで「飛鳥・藤原の宮都」



▲瓦ねんどワークショップ

幼小中一貫教育推進だより

令和8年度明日香村教育の指導方針

目指す子ども像

- 郷土を知り、郷土を愛し、郷土に誇りを持ち、郷土を語れる子ども
- 夢に向かって自らの生き方を切り開く意欲あるたくましい子ども

基本理念

- 「郷土に誇りをもち、自らの生き方を切り開くたくましい子どもの育成」
- 「夢に向かって力強く生きていく意欲ある人づくり」

重点指導目標

1. 「確かな学力」を育成する教育の推進

12年間の一貫した教育課程を基本に、基礎的・基本的な言語力・知識・技能を習得し、主体的な学習活動を通して、確かな学力を身につけ、思考力、判断力、表現力を育成する。

- 基礎的な言語力の育成と学習規律の確立
- 基礎学力の定着に向けた指導方法の確立や学力補完対策などによる学力の向上
- 自ら考え、取り組み、学びを深める子どもの育成
- 幼小中12年間を見通した教育課程の策定
- 小中教員の相互乗り入れや専門教育の拡充
- ICTを活用した教育の推進
- ゼロトラストによる県下統一校務支援システムの活用

2. 「豊かな人間性」を育成する教育の推進

将来の自立に向けて、様々な体験・活動を通して感性を磨き、規範意識・人権感覚・コミュニケーション能力を向上させ、豊かな人間性と社会性を育成する。

- 感性を高めるための特徴ある幼児教育の研究開発
- 郷土明日香を英語で語る「明日香に根ざした国際人」の育成
- 「世界遺産学習」を進める郷土学習プログラムの実践・世界遺産学習副読本の活用の推進
- 道徳教育、人権教育の充実
- ユネスコが提唱するESD及びユニセフが提唱するSDGsの視点を取り入れた教育の実践

3. 「健やかな心身」を育成する教育の推進

学校における体育指導や健康教育の充実により、体力の向上を図ると共に、積極的に運動に親しみ、生涯を通じて自らの健康を保持・増進できる実践力を育てる。

- 発達段階に応じた体力・健康づくり推進プランの策定
- 体力・運動能力・運動意欲の向上
- 幼児期の運動遊び、小中学校での様々なスポーツ経験の機会の提供
- 教育活動全体を通じた健康教育・食育の充実

4. 一つの明日香村立学校コミュニティスクールとしての教育の推進

教職員の連携と指導力の向上、学校・保護者・地域住民の連携による地域教育力の向上および学習環境の整備により、開かれた学校づくりを進め、幼小中を一つの村立学校「コミュニティスクール」として、学校経営の充実を図る。

- 教職員の意識改革と資質の向上
- 学校評価を活用した学校運営の改善
- 小規模校のメリットを活かした教育の充実
- 幼小中教職員の組織力向上
- 自然体験活動・探究活動の充実
- 安全・安心な学校環境づくり
- 家庭教育の充実
- 特別支援教育の充実
- 地域と共にある開かれた学校づくり
- 学校・地域コミュニティの推進